

こんにちは！今年も残り僅かになりました。今月も神崎高校の様子をお届けします。この新聞では、最新の行事の情報や生徒の活躍など、盛りだくさんの内容をお届けいたします。どうぞご一読いただき、神崎高校についてご理解いただき、さらなる連携を深めていただければ幸いです。

Topic 01 50回生修学旅行

11月3日（月）～6日（木）、50回生が沖縄へ修学旅行に行きました。

1日目は平和資料館を訪問した後、クラシンジョウ壕の入壕体験をし、その後入村式を実施し、お世話になる民家へ出発しました。

2日目は民家の方と観光やショッピングで沖縄を満喫しました。

3日目、あいにくの雨で離村式ができませんでしたが、全員元気に美ら海水族館に向かいました。午後はマリンスポーツとストラップ作りで、沖縄の海を満喫しました。

最終日は国際通りでの班別自主研修です。天候に恵まれ、国際通りで買い物をしたり、食事をしたり、楽しい時間を過ごすことができました。

15時に那覇空港を出発し、兵庫県に帰着。大きく体調を崩す生徒もおらず、3泊4日の修学旅行を終えることができました。



Topic 02 第2回オープン・ハイスクール

11月15日（土）、第2回オープン・ハイスクールを実施しました。生徒による学校紹介、部活動見学、校舎見学などを通じ、参加者に本校の魅力を感じていただきました。

参加した中学生からは、「生徒と先生の仲もよく楽しそうでした」「授業が楽しそうでした」「校内が清潔でした」「座談会の時に話しやすくて楽しかったです」という感想がありました。

また、スタッフとして参加した生徒からは、「私たちの発表を聞いて、神崎高校に入学してくれると嬉しいです」「小さな学校だからこそできることや挑戦できることがあります。春から一緒に学べることを楽しみにしています。」「神崎高校と一緒に学びましょう！」というコメントがありました。

参加された皆さん、神崎高校に入学してくれることを楽しみに待っています。



Topic 03 神高生の主張大会

12月12日（金）、神高生の主張大会を実施しました。

各学年から3名の代表が選出され、自分の進路についての思いを語りました。

将来の夢について語る生徒、4月からの新しい道について語る生徒、それぞれの思いが伝わってきました。進路の実現に向けて頑張ってくれることと思います。

生徒の主張の後、ベナン共和国出身で、甲南大学自然科学研究科知能情報学専攻（博士後期課程）ミガン・アンソニー・ヴェレラン・ラウ氏を講師にお招きし、「ベナンから日本へ、夢を架ける」と題して講演をしていただきました。ミガンさんはロボットの技術を世界各国で農業に役立てたいと、考えておられます。

ミガンさんの話を聞いた生徒たちが、知らない世界の扉を開き、新しい道へ進んでくれることを期待しています。



ホームページに行事の詳細を掲載しています。ぜひご覧ください！

校長より

<https://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/kanzaki-hs/NC3/>



いよいよ年の瀬が迫ってきました。1年の区切りと学年の区切りにずれはありますが、12月に1年を振り返ることは、とても大切だと思います。3年生にとっては、4月からの大きな環境の変化に備え、準備することも多いと思います。1、2年生は、次の学年がスムーズにスタートできるよう、自分をしっかりと見つめる時期だと思います。

年末年始は、慌ただしい時期です。行事ごとが多いかもしれません。楽しみつつ、未来を見据えて、次への確かな1歩を踏み出してほしいと願っています。

